

心ゆたかな子◇かしこい子◇たくましい子

豊かな学びをつくる10の指針

◆学校経営目標

- ①自尊感情を育む教育活動 ②確かな学力の向上
- ③安全教育、防災教育の充実 ④地域の特色を生かした信頼される学校

◆学校経営目標に対する取組課題

- ①授業や友達の関わりを通して学ぶ喜びを実感し、学ぶ意欲を持って努力する子どもの育成
- ②諸調査の結果・分析を授業実践につなぎ、成果が出る実行性のある取組
- ③地震・津波等の際の避難ルートの確保と日常的な危機管理の校内体制の確立
- ④特色ある取組の継続と海の学習を基点とした系統性のある学習の充実

◆学力向上推進目標

児童一人一人の「確かな学力」を向上させ「生きる力」を育む

- ① 自尊感情
- ② 子ども理解
- ③ ほんもの
- ④ 一人のことはみんなのたからもの
- ⑤ 学び合い
- ⑥ 積み残しをつくらない
- ⑦ 読書文化
- ⑧ 地域に根ざした学び
- ⑨ 伝統的な教員文化
- ⑩ 子どもたちの学びの姿から出発

特色ある取組 ★海の学習&☆食育

★地域にある伝統行事について関心を持つと共に、手作りのエークでハーリー船競漕や奉納踊りの体験・見学を通して、地域行事を身近に感じさせる。郷土愛、さらには自尊感情の育みます。



★地域の自然環境等（教育資源）、公共施設（環境省自然環境局モニタリングセンター、八重山漁協、養殖場、石垣島气象台）や人材を活用し特色ある教育活動を実践します。



☆12年前の食育実践研究校における実践を機に、「お弁当の日」の取組がスタートしました。本校における「お弁当の日」が目指すものは「自立心」です。



◆校内研究テーマ

自ら考え、仲間と学び合い、共に高め合う八島っ子の育成
～考えを深める過程を充実させる授業づくりを通して～

めざす授業像の共有

- ◆「めあて」と正対した「まとめ・振り返り」を確実に行う。
- ◆他者の話を聴いたり、疑問点について質問したりする等、対話的な活動の充実を図る。

教材研究の充実

- ◆学年会等において、授業展開や発問の工夫の共有化を図る。

協働研究

琉球大学教育学部との連携

学びの力を支える力

- ◆言語環境の一層の充実を図る。
- ◆家庭学習の習慣化
→授業と連動した家庭学習（宿題）の充実を図る。
- ◆学習環境の充実
→トンミータイムの取組
→放課後の補習指導の充実
→「学習の構え」の徹底
- ◆規範意識・マナーの向上
→「あたりまえ10ヶ条の徹底」
- ◆読書活動の充実
→読書ランチの充実
- ◆体験活動の充実
→海の学習の充実
→安全教育の充実
→外国語教育の充実
→地域高齢者の方々との交流の充実

集団づくり・自主性を高める取組の充実

- ◆支持的風土をつくる学級経営
→学級経営の充実
→特別支援教育の充実
- ◆生徒指導の三つ機能を生かした授業
→学級経営の充実（自己存在感を与えること）
→教育相談週間の充実
→いじめアンケートの積極的な活用
- ◆学びに向かう集団づくりを進める学級活動及び児童会活動
→児童の自主的・実践的な各種委員会活動
→八島っ子クリーン大作戦（地域行事との連動した取組）の実施



写真：児童会役員主導による八島っ子クリーン大作戦（ハーリー小屋近く）

「確かな学力」の向上を図るための具体的数値目標

- ◆全国学力・学習状況調査(平均正答率)→国語、算数ともに総合正答率で全国平均に近づける。
- ◆標準学力調査→全学年前年度実績を上回る。 ◆単元テスト(国語・算数・理科・社会)→平均正答率80%
- ◆年間読書冊数→低学年150、中学年120冊、高学年100冊 ◆家庭学習時間→低学年30分以上 中学年45分以上 高学年60分以上

PTA

本校PTAは、6つの専門委員会（総務広報、文化教養、保健体育、校外生徒指導、環境整備）と各学年学級PTA等から構成されています。それぞれがPTA年間計画のもと、エネルギーに活動を展開しています。感謝です！~~~~~